

ナイトタイム観光推進事業業務委託 仕様書

1 業務名

ナイトタイム観光推進事業業務委託

2 目的

本業務は、訪日外国人旅行者を主な対象として、夜間における観光消費の拡大及び滞在時間の延長を図るため、金沢市内の観光資源を活用したナイトタイム観光の推進に取り組むものである。特に、冬季を中心とした観光閑散期において、ナイトタイム観光資源に関する情報発信及びコンテンツを造成・実施し、持続的なナイトタイム観光の推進体制構築につなげることを目的とする。

3 委託期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

ただし、ナイトタイム観光コンテンツ（第5（2）に定める。）は、観光閑散期である令和8年12月から令和9年2月までの期間に必ず実施するものとし、当該期間内に実証を完了できる業務工程を組むこと。

4 委託上限額

金 17,000,000 円（消費税及び地方消費税を含む。）

※上記金額は上限額であり、契約金額を示すものではない。上限額を超える提案は無効とする。

5 業務内容

（1）ナイトタイム観光資源に関する調査・分析

- （ア）冬季を中心とした観光閑散期における夜間の観光需要創出に向け、金沢市内のナイトタイム観光資源、受入環境及び外国人旅行者等のニーズに関する調査・分析を行うこと。
- （イ）調査にあたっては、文献・既存統計の整理に留めず、観光関連事業者、宿泊事業者、飲食事業者及び実際の来訪者等への聞き取り又はアンケートを行い、定量的なデータを取得すること。
- （ウ）調査結果を踏まえ、ナイトタイム観光の課題を整理してこれに対応する仮説を明示し、（2）において検証可能な形にすること。

（2）ナイトタイム観光コンテンツの造成・実施

- （ア）（1）の調査に基づき、金沢市内の冬季夜間（原則 18 時以降）において、来訪・滞在・消費を促すコンテンツを造成・実施すること。
- （イ）コンテンツは、令和8年12月から令和9年2月までの観光閑散期に実施すること。各回は単発のイベントに留めず、夜間の継続的な来訪・消費につながる仕組みを含むこと。
- （ウ）金沢の歴史・食文化・酒文化・茶屋文化等を活用し、他地域との差別化につながるストーリー性を有するものとする。
- （エ）必要に応じてガイド等を活用し、地域の魅力を効果的に伝える工夫を行うこと。
- （オ）参加者アンケート等を実施し、満足度及び課題把握を行うこと。
- （カ）具体的な実施内容、実施回数、運営方法等について、事業効果を踏まえ提案すること。

(キ) 次年度以降に地域が自走可能な運営の枠組みを見据えること。

(3) ナイトタイム観光情報の発信基盤整備

- (ア) 外国人旅行者等が金沢市内のナイトタイム観光の情報を取得しやすい環境整備を行うこと。
- (イ) 情報発信手法については、石川県観光公式サイト「ほっと石川旅ねっと」を活用すること。
- (ウ) 多言語対応及び利用者の利便性に配慮した情報発信となるように整備すること。
- (エ) 次年度以降の継続活用を見据えた運用方法を提案すること。

(4) 情報発信・プロモーション

- (ア) 外国人旅行者を主な対象として、(2) のナイトタイムコンテンツへの誘客に直接つながる情報発信及びプロモーションを行うこと。
- (イ) (3) の情報発信基盤の利用促進につながるプロモーションを行うこと。
- (ウ) 多言語による情報発信及びプロモーションを行うこと。
- (エ) 石川県観光公式サイト「ほっと石川旅ねっと」を活用するほか、ターゲットに応じたデジタル広告、SNS、宿泊施設、観光案内所、交通事業者等との連携を組み合わせ、流入経路を測定可能な形で設計すること。

(5) 効果検証・改善提案

- (ア) 本事業の実施結果について、夜間の来訪者数や観光消費額等の KPI を設定のうえ効果検証を行い、今後のナイトタイム観光推進及び観光閑散期対策に向けた改善提案を行うこと。
- (イ) KPI の設定及び検証にあたっては、推計や定性的評価のみに依拠せず、実数により測定可能な指標を用いること。各指標について、目標値、実績値、測定方法及び根拠データを明示すること。

6 成果物及び実施報告

以下の成果物を提出すること。

- ・業務実施計画書（コンテンツ実施回数・時期、計測方法及び KPI 目標値含む）
- ・調査結果報告書（課題の特定及び仮説を含む）
- ・コンテンツ実施報告書（各回の実測データ及び写真等の記録を含む）
- ・効果検証報告書（KPI の目標値・実績値・測定方法・根拠データを記載）
- ・次年度展開提案書（具体的施策及び概算経費を含む）
- ・情報発信基盤、情報発信・プロモーション等成果物一式
- ・その他委託者が必要と認める資料

7 進捗管理及び中間報告

本業務の進捗を委託者が随時把握し、必要に応じて軌道修正できるように、次の報告を行うこと。

- ・契約後速やかに業務実施計画書を提出し、委託者の確認を受けること。
- ・ナイトタイム観光コンテンツ実施前に中間報告を行い、コンテンツ設計、計測方法及び KPI 目標値について委託者と協議・確認すること。委託者は必要に応じて内容の修正を求めることができる。
- ・各回実施後、速やかに実測データを含む速報を提出すること。

- ・委託者は、中間報告又は速報の内容を踏まえ、後続の実施内容について改善を指示することができる。

8 留意事項

- (ア) 特定の事業者又は施設への利益誘導とならないよう、公平性・透明性を確保すること。
- (イ) 個人情報その他業務上知り得た情報については、適切に管理すること。来訪者データ等の取得にあたっては、関係法令を遵守し、利用目的を明示すること。
- (ウ) 夜間事業であることを踏まえ、安全管理体制を十分に整備すること。
- (エ) 本業務で作成した成果物及び取得したデータについては、(公社)石川県観光連盟が次年度以降継続利用可能な状態とすること。

9 その他

- (ア) 本業務の実施にあたっては、(公社)石川県観光連盟と綿密に連携し、協議・調整を行いながら進めること。
- (イ) 本仕様書に定めのない事項については、委託者と受注者が協議のうえ決定するものとする。